



事前学習教材

株式会社ゴールドウイン

地球に
やさしい
未来の服、
ひらめき 展



株式会社ゴールドウインは、2026年3月に、「ゴールドウイン 地球にやさしい未来の服、ひらめき展」を開催します。

この教材は、「ゴールドウイン 地球にやさしい未来の服、ひらめき展」で募集する「地球にやさしい未来の服」を考える前に、地球環境と服の関係について学ぶ、事前学習用の教材です。

はじめまして。

スポーツ・アウトドアウエアを長年、製造販売している株式会社ゴールドウインです。

私たちにとって、毎日着る、なくてはならない服は、

地球環境だけでなく人権問題なども含めて、多くの課題と関わっています。

地球にやさしい服ってどんな服だろう？

未来にどんな服があつたらいいだろう？

どんな仕組みがあれば、環境への負荷を減らせるだろう？

みんなのひらめき・アイディアで、

地球の未来とこれからの服のありかたと一緒に考えたくて、2026年3月、

「ゴールドウイン 地球にやさしい未来の服、ひらめき展」を開催します。

この教材を通じて、今の地球環境と服（ファッショ）の関係性や課題を学んで、

地球にやさしい未来の服について、一緒に考えてもらえた嬉しいです。

私たちにとって、毎日着る、なくてはならない服（ファッショ）は、地球環境だけでなく人権問題なども含めて、多くの課題と関わっています。

この教材を通じて、今の地球環境と服（ファッショ）の関係性や課題を学んで、地球にやさしい未来の服について、一緒に考えてみましょう。



服の役割はなんだと 思いますか？

まずはじめに、私たち人間にとて、服はどんな役割があるので
しょうか。

(みんなで考えたり、意見を出し合ったりしてみましょう。)

私たちにとって服とは？

1 身体を守ってくれるもの

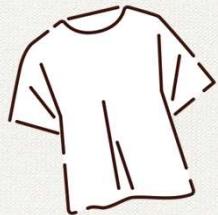
2 快適に過ごすことができるもの

3 自分自身を表現することができるもの

4 毎日、必ず着るもの

私たちにとって、服はこんな役割があります。

- ・身体を守ってくれるもの（暑さ寒さ、衝突・接触などから身体を守ってくれる）
- ・快適に過ごすことができるもの（寒いときに防寒具、雨のときに雨具など、機能性のある服によって快適に過ごすことができる）
- ・自分自身を表現できるもの（好きな色、シルエット、ブランドなどを選んで、自分自身の個性を表現できるもの）
- ・毎日、必ず着るもの（人間社会で生活する上で、服は毎日必ず着るもの）



つまり・・・

なくてはならない
“必需品”といえます。

つまり、なくてはならない“必需品”といえます。

だけど・・・

ファッション産業がかかえる課題

環境汚染産業 第2位

出典：国連貿易開発会議（UNCTAD）

ファッション産業（服や靴などをつくっている産業）は、世界第2位の環境汚染産業といわれています。

私たちが毎日必ず着ている服が、環境に大きな負荷を与えてしまっているということです。

（参考）

- ・国連貿易開発会議（UNCTAD）によると、環境汚染産業第1位は石油産業です。
- ・ファッション（繊維・アパレル）産業が環境汚染産業第2位の主な理由は以下のようにいわれています。
 - ↳ 大量生産、大量廃棄
 - ↳ 水の大量使用
 - ↳ 化学物質による汚染（大気、水質、土壌など）など

服の一生 をみてみよう！

ほかにも、ファッション産業では、つくる人の人権問題や動物愛護などさまざまな課題もかかえています。

今回は、主に、地球環境における課題を中心に学んでいきます。

まずは、服がつくられてから着終わるまでの服の一生についてみてみましょう。



「材料」の調達からはじまり、「製造」工程では、紡績、紡織、染色、断裁、縫製などさまざまな工程があります。服は、いろいろな材料や素材が使用され、生産工程も多岐にわたりますので、これらの工程が複数の会社によって行われています。現在、日本で着られている多くの服は海外でつくられているため「輸送」されて日本に届き、お店で「販売」されて、ようやく私たちが「利用」します。着られたあとは、「廃棄」される服がまだ多いのが現状ですが、少しずつ「リサイクル」や「リユース」も広まっています。「リサイクル」された服は、また新しい服などの原料ともなります。

材料 調達

服の主な材料：布生地・糸・部材（ボタン、ファスナー）など
低価格・大量生産のファストファッション：大量の原料を使用

材料についての課題の深刻化

資源の枯渇

- ・ポリエステルやナイロンなどの化学繊維の原料：石油資源
- ・石油は作り出せない：
資源枯渇の問題
- ・生地の染色や素材の過剰栽培：
水の大量使用の問題
例：綿のTシャツ1枚をつくるのに、
一般的な家庭の
浴槽約11杯分を使用ともいわれる

環境汚染

- ・過剰な大量生産：
農薬や化学薬品による
土壤や水質汚染
- ・染色工程で発生する化学物質を
含んだ排水：河川に流出し、
水質汚染が発生

人権問題

- ・児童労働や強制生産など、
服の原料生産現場における搾取
- ・綿（コットン）栽培：
大量の農薬や化学薬品を使用。
人体への農薬被害

「材料調達」の工程においては、服の素材が多岐にわたることによる課題の複雑化や大量生産のために資源の枯渇や環境汚染、また、材料の生産現場における人権問題などの課題が深刻化しています。

製造

服の製造・生産過程：生地裁断・縫製・加工などのさまざまな工程があり複雑

▼
服が多様化するなかで、課題も複雑化

産業廃棄物

- ・裁断くず：生地から型を切り抜くときに裁断くずが発生
- ・過剰な生産：産業廃棄物処理の問題

環境汚染

- ・過剰な染色：化学物質を含んだ排水の河川流出による、水質汚染
- ・プリントや加工：使用されるインクからの揮発による大気汚染や水質汚染

人権問題

- ・劣悪な労働環境での縫製や加工作業

「製造」の工程においては、材料同様に服の多様化によって工程が複雑化すること、また、それに付随して環境汚染や人権問題が課題視されています。

販売

過剰な生産：ファストファッショングの台頭
過剰な販売：過剰に流行をあおるマーケティング手法

▼

売れ残りや新品の大量廃棄問題

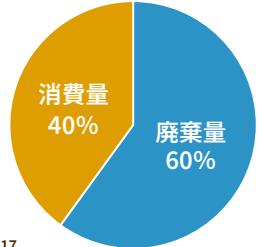
過剰なセールス

- ・過剰な販売：流行をあおるマーケティング手法により、必要数以上の購入が発生

大量廃棄

- ・ファストファッショングなどの過剰生産：一着あたりの生産コストを下げるために過剰な大量生産が行われ、売れ残りや新品さえも廃棄される問題

参考資料：Pulse of the Fashion Industry Report 2017



消費量	廃棄量
40%	60%

「販売」の工程においては、ファストファッショングの台頭や買い替えを過剰に促すような流行をあおるマーケティング手法などにより、

過剰なセールスが課題となっています。

過剰な生産による売れ残りや新品の大量廃棄問題が起きています。

利用

大量消費：着られる服の廃棄。購入後、着用されていない死蔵衣類の増加
 日々のお手入れ：洗濯排水からのマイクロプラスチック流出

▼

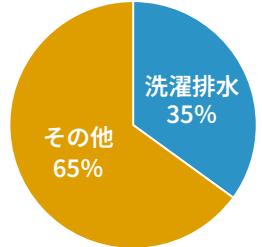
消費者側も抱える課題

大量消費

- ・大量消費：長く1着を着続けるよりも、買っては捨てるサイクルの定着の懸念
- ・死蔵衣類：タンスなどでほとんど着られずにしまわれたままの服の増加

環境汚染

- ・洗濯によるマイクロプラスチックの流出：海に流入するマイクロプラスチックのうち、約35%が一般家庭の洗濯排水によるとの報告もある



Source	Percentage
洗濯排水	35%
その他	65%

出典：国際自然保護連合（IUCN,2017）

「利用」においては、消費者の課題意識も問われています。使い捨てのように着まわされる服とそれに伴う廃棄や死蔵衣類の増加、また、日々のお手入れにおいても海洋マイクロプラスチック問題との関わりが課題視されています。

廃棄

大量廃棄：現状はリユースやリサイクルよりも廃棄量が多い
廃棄場所：増え続ける廃棄物の廃棄場所の課題 焚却処分：有毒ガスによる環境や人体への影響

これからも続していく課題

大量廃棄

- ・日本国内の服の年間新規供給量：約82万トンのうち、約56万トンが事業所（メーカー等）と家庭から廃棄されていると推測
- ・廃棄量：リユースや資源として回収される量と比べて、圧倒的に多い

参考資料：
環境省 2024年版「衣類のマテリアルフロー」

廃棄場所

- ・廃棄される服のうち多くが埋め立て処分され、埋め立て処分場所の問題に大きく影響を与えています
- ・埋め立て処分された服から有害物質が発生し、土壤汚染が引き起こされている場所もあります

環境汚染

- ・大気汚染：焼却処分においては、有害な化学物質を含んだガスが排出される
- ・人体への影響：とくに化学繊維は燃やすと有害なガスが発生

「廃棄」においては、「リサイクル」や「リユース」などの二次活用も増えてきてはいるものの、廃棄される服の割合がまだまだ高いのが現状であり、それによる廃棄場所や廃棄方法による環境汚染が課題となっています。

服を「作る」、「消費する」ことに よって起きている問題

環境汚染
問題

資源枯渇
問題

人権
問題

服をつくるところから消費するまでに起きている問題として、大きく共通するのは
「環境汚染問題」「資源枯渇問題」「人権問題」です。

服はつくられるまでの工程も非常に長く、複数の企業が関わりつくられているため、問題や課題が浮き彫りになりつつあるなかでも、すべての実態や全容を把握することも困難な状態といわれ、ビジネス構造そのものも課題の原因の一つとなっています。

地球にやさしい 未来の服 一緒に考えてみませんか？

地球環境への負荷を少しでも減らせるように、「地球にやさしい未来の服」をみんなで考えてみましょう。

考え方のヒント

“つくる”を変える

どんな
原材料がいい？

どんな
仕組みがあるといい？

どんな会社や人に
作ってほしい？

どんな
売り方がある？

考え方のヒント：「つくる」を変える方法はあるでしょうか？
生産者、企業側がどのように変わっていけば、地球にやさしい服
がつくれるでしょうか？

- ・原料素材を変えることで地球への負担を減らせるとしたら、どんな原料素材があるだろう、どんなふうに原料素材をつくればいいだろう？
- ・服に関する社会の仕組み（法令、システム、流通など）を変えることで、負荷を減らす方法があるだろう？
- ・どんな考えをもった会社や人がつくったら、地球にやさしい服ができるだろう？
- ・どんな販売方法だったら、地球にやさしい服が売れるだろう？

考え方のヒント

“着る”を変える

服を買うときの
選び方は？

着られなくなったら
どうする？

どんな
お手入れ方法がある？

長く着るための
工夫はある？

考え方のヒント：「着る」を変える方法はあるでしょうか？
服を着るみんなや消費者側がどのように変わっていけば、地球上に
やさしい服が着続けられるでしょうか？

- ・ 地球にやさしい服の選び方ってどんな方法があるだろう？
- ・ 着られなくなった服はどのように処分したら地球への負担が減らせるだろう？
- ・ 地球にやさしい服のお手入れはどんな方法があるだろう？
- ・ 長く着られる地球上にやさしい服の着方はどんな方法があるだろう？

ひらめき・アイディアの実現可能性は問いません。
ここに書いていない発想もまだまだきっとたくさんあるはず。みんなで一緒に考えてみましょう。

どんな、
ひらめき・アイディアが
あるだろう？

地球にやさしい未来の服は、
どんな服だろう？



この展示会は、コンテストのように競い合ったり、順位をつけたりすることは一切ありません。

すべてのひらめき・アイディアには可能性があり、それを見た誰かの気づきにつながって、好循環が生まれていく——そんな可能性があると信じているからです。

展示会では、皆さんが考えてくれたさまざまひらめき・アイディアを、来場者みんなで見て、考えて、感じることで、「地球にやさしい未来の服」について考えるきっかけにしたいと考えています。

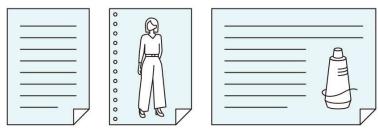
たくさんのひらめき・アイディアをお待ちしています。

募集カテゴリー

1 文章・イラスト

ひらめき・アイディアを、文章やイラストで表現するカテゴリーです。

文章・イラスト



- 応募形式、サイズなどの詳細は、右ページの表を確認ください。
- アナログ作品（手書き）またはデジタル作品、どちらでも構いません。 ●ワードやパワーポイントなどのアプリケーションで作成した論文やスライドも含みます。 ●アナログ作品の場合、画材（紙、紙質、筆記具の種類など）は自由です。 ●定型応募フォーマット（A4横のPDF）も用意しています。

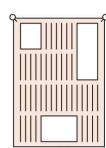
2 自由制作

ひらめき・アイディアを、制作物で自由に表現するカテゴリーです。

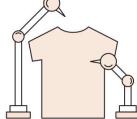
服



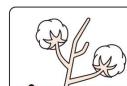
壁新聞



工作・模型



動画



- 応募形式、サイズなどの詳細は、右ページの表を確認ください。
- 自由制作とは、服、工作・模型、壁新聞、動画など、形式を問わず自由な発想のひらめき・アイディア作品を指します。

今回「ゴールドワイン 地球にやさしい未来の服、ひらめき展」で募集するひらめき・アイディア作品は2つのカテゴリーがあります。

①文章・イラスト カテゴリー

「地球にやさしい未来の服」のひらめき・アイディアを、文章やイラストで表現するカテゴリーです。

- ・応募形式、サイズなどの詳細は、【作品募集に関する表】を確認ください。
- ・アナログ作品（手書き）またはデジタル作品、どちらでも構いません。
- ・ワードやパワーポイントなどのアプリケーションで作成した論文やスライドも含みます。
- ・アナログ作品の場合、画材（紙、紙質、筆記具の種類など）は自由です。
- ・定型応募フォーマット（A4横のPDF）も用意しています。

②自由制作 カテゴリー

「地球にやさしい未来の服」のアイディアを、制作物で自由に表現するカテゴリーです。

- ・応募形式、サイズなどの詳細は、【作品募集に関する表】を確認ください。
- ・自由制作とは、服、工作・模型、壁新聞、動画など、形式を問わず自由な表現のひらめき・アイディア作品を指します。

そのほか、作品に関する注意事項をよく確認して制作の上、応募ください。

地球上に
やさしい
未来の服。
ひらめき 展



たくさんの
ひらめき・アイディア
お待ちしています。

展示会「ゴールドワイン 地球にやさしい未来の服、ひらめき展」
は、2026年3月に予定しています。
詳細のお知らせを、後日、ゴールドワインから行いますので、ぜひ、会場に遊びにきてください。



【お問い合わせ】 「ゴールドウイン 地球にやさしい未来の服、ひらめき展」事務局 TEL：03-5877-8165（談広告内）
受付時間：平日10：00～17：00（土日祝日と年末年始12/29～1/5を除く）